

## 2 教育委員の自己点検及び評価

【教育委員の主な活動】

(1) 教育委員会会議の開催状況

年度	開催日	議題等件数	出席委員数 (教育長を除く)	会議に付した主な案件
25	4月 1日	1	5	英語教育について
	4月19日	4	5	平成25年度大阪府教育委員会運営方針について、工科高校における人材育成の重点化について 等
	5月17日	5	5	平成26年度使用府立学校教科用図書採択要領及び平成26年度使用高等学校教科用図書選定の手引きについて、英語改革プロジェクトチームの発足について、平成26年度大阪府公立小中学校の任期付校長募集概要及び大阪府立学校校長公募概要 等
	6月21日	3	4	大阪府立高等学校における知的障がいのある生徒の教育環境整備方針の改定について、平成26年度大阪府公立学校入学者選抜方針等について 等
	7月24日	1	5	入学者選抜における選抜事務に関する分析及び改善の検討状況について
	8月30日	5	5	平成26年度使用府立学校教科用図書の採択について、平成24年度教育委員会の事務の管理及び執行状況に関する点検・評価の報告について、「大阪府立高等学校、大阪市立高等学校再編整備計画（案）」について 等
	9月20日	6	5	英語教育改革について、入学者選抜（中国等帰国生徒及び外国人、知的障がい生徒自立支援コース、高等支援学校職業学科、共生推進教室）について、大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画（案）に基づく平成25年度実施対象校（案）について 等
	9月27日	1	5	委員長選挙
	10月25日	2	5	平成27年度大阪府公立学校教員採用選考テストについて 等
	11月22日	5	5	平成26年度大阪府公立高等学校の募集人員について、大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画に基づく平成25年度実施対象校について 等
	12月17日	2	5	平成26年度「府立学校への指示事項」及び「市町村教育委員会に対する指導・助言事項」について 等
	1月22日	6	5	平成27年度教員採用選考テストについて、平成26年度検定教科書に係る出版社及び文部科学省からの回答について 等
	2月19日	3	5	大阪府教科用図書採択地区の変更について、平成26年度公立小・中学校、高等学校及び特別支援学校教職員定数配分方針の承認について 等
	3月25日	7	5	エンパワメントスクールにおける平成27年度入学者選抜について、大阪府いじめ防止基本方針について、入学式及び卒業式における国歌斉唱時の対応について、平成27年度大阪府公立学校教員採用選考テストの実施及び教員チャレンジテストの概要について 等
合計	14回	51	69	

(2) 教育委員意見交換の開催状況

年度	開催日	出席委員数 (教育長を除く)	意見交換を行った主な案件
25	6月 5日	5	公平な選抜制度に資するための統一テストについて、入学者選抜の採点誤りについて
	6月21日	4	入学者選抜の採点誤りへの今後の対策について
	8月30日	3	入学式及び卒業式等における国歌斉唱時の対応について、選抜制度における「目標に準拠した評価（絶対評価）」の調査書への導入について、大阪府市統合本部A項目・B項目の基本的方向性と取組みの進捗状況について
	9月20日	5	教科書の採択について、中学校の進路指導に関する選抜情報の提供について、平成25年度入学者選抜ミスに係る処分等について、国家戦略特区プロジェクト提案（概要）について、大阪府公立小中学校及び大阪府立学校の校長公募の最終合格決定について
	9月27日	5	教科書の採択について、全国学力・学習状況調査結果の分析について
	10月21日	5	統一テストについて
	10月25日	5	統一テストについて、入学者選抜採点方法の改善について
	11月22日	5	入学者選抜制度等について、平成26年度「府立学校に対する指示事項」及び「市町村教育委員会に対する指導・助言事項」に係る取組みの重点のポイントについて、平成26年度当初予算要求の概要について、学校管理職の給与制度改革について
	12月17日	5	統一テスト・入学者選抜について、懲戒処分について、平成26年度任期付校長採用予定者について、「平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について
	1月 7日	3	統一テストについて
	1月10日	4	統一テストについて
	1月22日	5	教科用図書採択地区の変更について、いじめ防止基本方針について、2系統をチェックするための外部を利用した学力検査答案の再点検について、新ネットワークの概要及びセキュリティー対策について、市立学校の一元化について
	2月19日	5	チャレンジテスト（統一テスト）について、エンパワメントスクールの選抜について、平成27年度大阪府公立高等学校入学者選抜の主な日程について、学校管理運営規則について、卒業式の状況について、教職員の需給計画について、今後の府立支援学校における知的障がい児童生徒数の動向について
	3月25日	4	中高一貫教育について、投票率を上げる教育について、大阪の英語教育に関する説明会について、任命権者が行う校長研修について、教育委員会事務局の組織体制について
合計	14回	63	

(3) 市町村教育長との意見交換会（平成17年度～平成24年度：市町村教育委員との懇談会）

年度	回	とき	ところ	内容
25	1	平成25年7月2日（火）15：30～17：15	ホテルプリムローズ大阪	統一テストについて
	2	平成25年12月16日（月）10：00～12：00	新別館北館多目的ホール	チャレンジテスト（統一テスト）について
	3	平成26年1月20日（月）10：00～12：00	ホテルプリムローズ大阪	チャレンジテストについて

(4) 知事と教育委員との意見交換会

平成25年度 第13回

- ・とき 平成25年12月9日（月） 午前10時30分～午後12時20分
- ・ところ 特別会議室
- ・内容 高等学校入学者選抜について

※大阪市長・大阪市教育委員会も出席

第1回は平成19年度、第2回～4回は平成20年度、第5回～6回は平成21年度、第7回～8回は平成22年度、  
第9回～10回は平成23年度、第11回～第12回は平成24年度に実施

(5) その他

活動内容	回数	のべ出席委員数（教育長を除く）
学校等視察（学校視察、教育センター視察、学校での講演、成果発表会視察、中学生生徒会サミット等）	20	22
校長等との懇談会（府立学校ディスカッション）	21	37
議会への出席（府議会本会議、教育常任委員会）	14	42
選考会議等での審査員（学校経営推進費選考、校長等選考）	8	13
広報活動（教員採用説明会、取材）	4	4
表彰式（優秀教職員表彰）	2	5
都道府県教育委員会会議（全国、近畿2府4県）	7	7

平成 25 年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【陰山教育委員長】

教育委員会会議における取組み（主な発言の内容） 【会議出席 14 回】

【英語教育改革プロジェクトチームの発足について】（基本方針 1, 2 関係）

\*平成 25 年 5 月 17 日開催の教育委員会会議

- ・日本の教育課題の中で最も困難な課題で、システムごと変えなければ成功しないと思われるので、具体的な成功イメージをもって慎重に進めることを提起。

【大阪府立高等学校再編整備計画について】（基本方針 2 関係）

\*平成 25 年 8 月 30 日開催の教育委員会会議

- ・再編整備の方針（エンパワメントスクール）について、習熟度の低い生徒等大阪府の小中学校の抱える問題も解決すべく小中学校と高校とが一体となり取り組んでいくことを提起。

【平成 27 年度大阪府公立学校教員採用選考テストについて】（基本方針 6 関係）

\*平成 25 年 10 月 25 日開催の教育委員会会議

- ・多くの受験者が複数県の受験をすることから、独自問題が多すぎると敬遠することも考慮した教員採用選考テスト内容にすることと、教職現場の素晴らしさを伝える仕掛けの必要性について提起。

【平成 26 年度公立小・中学校、高等学校及び特別支援学校教職員定数配分方針について】（基本方針 1～9 関係）

\*平成 26 年 2 月 19 日開催の教育委員会会議

- ・教員の多忙化について、その解消の方法を考えるに当たっては正確な現状認識のうえで議論すべきことを提起。さしあたって、指導要録と通知表のデジタル化を提起。

その他の取組み

【大阪府公立学校教員採用選考テストについて】（基本方針 6 関係）

\*平成 25 年 4 月 6 日開催の教員採用説明会

- ・大阪府及び豊能地区公立学校教員採用選考テスト受験説明会において、「府が求める教員像」や「教師の仕事の魅力」について講演。

【校長のマネジメント強化について】（基本方針 7 関係）

\*平成 25 年 5 月 15 日開催の学校経営推進費選考会

- ・「学校経営推進費」の支援校を選ぶ第 2 次選考委員会に選考委員として支援校を決定した。

【公募校長選考について】（基本方針7 関係）

- \*平成25年8月5日、9月3日、9月5日開催の公募校長選考会  
・府立学校及び市町村立小中学校の校長選考会において候補者を決定した。

【その他】

- \*大阪府議会への出席 12回（本会議6回、教育常任委員会5回、教育常任委員協議会1回）
- \*各種会議、式典への出席 16回（市町村教育委員会委員長・教育長会議、府立学校長会、全国都道府県教育委員会連合会総会、市町村教育長との意見交換、文化の日の表彰式、教育に関する大阪府と大阪市の意見交換、優秀教職員表彰式等）

自己点検及び評価

私は大阪府教育委員長として、府議会への出席、教員採用に関わる説明会、全国都道府県教育委員会委員長会議、また、府立学校及び市町村立小中学校の校長選考など、役職上なすべき業務をほぼ全て行ってきた。

その成果としては、府立高校の入試改革、教科書選考、また、いじめ問題への対応等、府民からの信頼に応える結果につなげることができたと思う。ただ、これらの委員長としての基本的業務だけでも多くの日数を要し、学校現場を見て回る余裕がなかったのは残念であった。

## 平成 25 年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【小河教育委員長職務代理者】

教育委員会会議における取組み（主な発言の内容） 【会議出席 13 回】

【入学者選抜における選抜事務に関する分析及び改善について】（基本方針 2 関係）

\*平成 25 年 7 月 24 日開催の教育委員会会議

- ・間違いをなくすために技術的・科学的にシステムチックな体制を作っていくことが重要だが、間違いをゼロにすることは困難であり、企業の経験を聴くことについて提起。

【大阪府立高等学校再編整備計画について】（基本方針 2 関係）

\*平成 25 年 8 月 30 日開催の教育委員会会議

- ・エンパワメントスクールに関して、大学においても基礎学力が崩壊している現状がある中、高校での学び直しは重要であることを提起。

【英語教育改革について】（基本方針 1, 2 関係）

\*平成 25 年 9 月 20 日開催の教育委員会会議

- ・英語力を極めて飛躍させるためには、国語力を確かめる調査が必要。論理的な構成能力を高めることで英語力を伸ばすことを提起。

【平成 27 年度大阪府公立学校教員採用選考テストについて】（基本方針 6 関係）

\*平成 25 年 10 月 25 日開催の教育委員会会議

- ・1次筆答テストの出題分野の見直しは、すでに現場で熱心に働いている優秀な講師にとっても良い工夫であるが、さらに講師を現場の複数の人間で評価する方法などについて提起。

【平成 26 年度公立小・中学校、高等学校及び特別支援学校教職員定数配分方針について】（基本方針 1～9 関係）

\*平成 26 年 2 月 19 日開催の教育委員会会議

- ・世界的に見て教育予算が少ない中で多忙化解消を考えていくにあたり、外国の教育現場の研究をすることについて提起。

その他の取組み

【授業改善について】（基本方針 2 関係）

\*平成 25 年 4 月 9 日開催の阿倍野高等学校生徒への講演

\*平成 26 年 1 月 17 日開催の桜塚高等学校教職員研修

\*平成 26 年 3 月 17 日開催の山田高等学校教職員研修

- ・生徒や教職員に対して、繰り返し学習や基礎基本の学習の重要性について講演した。

【その他】

- \*大阪府議会への出席 9回（本会議2回、教育常任委員会6回、教育常任委員協議会1回）
- \*学校等視察 4回（寝屋川市立桜小学校、阿倍野高等学校、桜塚高等学校、山田高等学校）
- \*各種会議、式典への出席 4回（近畿2府4県教育委員協議会、全国都道府県教育委員会連合会理事会、市町村教育長との意見交換等）

自己点検及び評価

全国的には教育委員会制度改革の問題、府としての教科書採択問題、高校入試の改革など極めて重大な課題を抱えた年であった。それを可能な限り府民目線で施策を講じることを旨として努力してきた。なお、全国学力テストの成果についてであるが、事務局、教育センターの努力を支えとして、現場教師たちの奮闘により、中学校の数学B区分で向上が見られたが、全体としてのレベルは全国平均とはかなりの隔たりを保ったまま依然、平行した推移にとどまっている。今後、さらなる格別な努力が必要である。



平成 25 年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【立川教育委員】

教育委員会会議における取組み（主な発言の内容） 【会議出席 14 回】

【平成 25 年度大阪府教育委員会の運営方針について】（基本方針 2, 4 関係）

\*平成 25 年 4 月 19 日開催の教育委員会会議

- ・進路実現の指標は、就職内定率を上げることよりも、進路未定率を下げることのほうが重要と提起。

【「府立学校への指示事項」及び「市町村教育委員会に対する指導・助言事項」について】（基本方針 4 関係）

\*平成 26 年 1 月 22 日開催の教育委員会会議

- ・「問題行動への対応チャート」の高等学校での活用について提起。

【教職員の懲戒処分について】（基本方針 6 関係）

\*平成 26 年 1 月 22 日開催の教育委員会会議

- ・懲戒処分の指針の改定について、全国的にはセクハラ、体罰に関して厳罰化の方向であり、児童生徒へのセクハラ行為と同じように、体罰に関して厳罰化し、常習性のある体罰は免職にするとの一言を加えるべきだと提起。
- ・体罰根絶のための教職員研修について、体罰を反省し指導方法を変えた教員・指導者に学ばせること、怒りや感情をコントロールさせる（アンガーマネジメント）研修や、指導不足を補う研修など、実践的な研修の実施を提起。

【平成 26 年度公立小・中学校、高等学校及び特別支援学校教職員定数配分方針について】（基本方針 1～9 関係）

\*平成 26 年 2 月 19 日開催の教育委員会会議

- ・専門性の高い外部人材を入れるなどして、チームによる支援や分業が大切であることについて提起。

その他の取組み

【進路保障、キャリア教育、エンパワメントスクール関連について】（基本方針 2, 4 関係）

\*平成 25 年 7 月 23 日 神奈川県立田奈高等学校関係者と対談

- ・神奈川県立田奈高等学校（アクティブスクール）のキャリア支援センター（校内に設置）や、バイターン（有償インターンシップ+アルバイト）の取組みについて実践報告を聴き、意見交換を行った。定時制高校やエンパワメントスクール等、府立学校において、大阪版での活用について指導助言を実施。

【体罰根絶にむけた教員研修のあり方について】（基本方針 4, 6 関係）

\*平成 26 年 3 月 6 日 各担当課との打合せ

- ・教員への体罰予防研修や懲戒処分後の現場復帰への対応策、児童生徒向けや保護者向けの研修等の素案を提示した。特にアンガーマネジメントについては「体罰予防マニュアル」に掲載するだけで終わらせず、現場で実践できる研修となるよう指導助言を実施。

【その他】

- \*大阪府議会への出席 7回 (教育常任委員会 6回、教育常任委員協議会 1回)
- \*学校等視察 23回 (成城高等学校、実践的キャリア教育成果発表会、教育センターいじめ防止・対応教職員研修、吹田東高等学校、大阪府高等学校定時制通信制秋季発表大会、人気産業活用人材育成事業成果発表会、平野高等学校、府内中学校 2回、国公立及び私立や民間の保育園・幼稚園・小学校 11回等)
- \*各種会議、式典への出席 42回 (府立学校ディスカッション全 21回、府立学校長会、高校中退・不登校フォローアップ事業進捗確認、任期付校長公募説明会、全国の学校事故・事件を語る会、大阪府中小企業家同友会と府立学校長との鼎談会、市町村教育長との意見交換会、府立人権夏季セミナー進路保障部会、公立高校進学フェア、調査書の改善に関する検討会議、大阪私立学校展、「こころの再生」フェスティバル、中学生サミット、教育に関する大阪府と大阪市の意見交換、新年互礼会、教員採用シンポジウム、アンガーマネジメント入門講座、教育懇話会、四條畷市教育フォーラム、グローバルリーダーズハイスクール合同発表会、優秀教職員表彰式等)

自己点検及び評価

私のめざす教育委員像:「身近で、動く教育委員」。多くて書ききれないが、都道府県で初の公募委員という、“素人教育委員(レイマンコントロール)”の役割として、教育課題を“机上(紙上)の空論”に終わらせず、一般的な府民の視点で発言・判断している。“百聞は一見に如かず”で、子ども・保護者・教職員・府民の集まる所など、広く参加し、生の声を聴き、実態把握に努めた。現場で見聞きし感じたこと、気づきを委員活動に反映させた。また、府立高校の中退防止やキャリア形成を支援した「キャリア・コンサルタント」の視点からも、適宜、指導助言をした。発案の一例として、教育行政の「見える化」として、府WEBサイトに「教育委員の動き」が新設され「委員活動の見える化」を実現。また、就任当初から提案してきた、東京都「エンカレッジスクール」の大阪版(H24年3月28日、25年1月16日の委員会会議発言等)がようやく「エンパワメントスクール」として、27年度からスタートするため、教育内容の充実や進路保障はもちろん、各校の特色や生徒の実態に即した取組みとなるよう、以後も注視し、指導助言し続ける。さらに、大阪の最大の課題でもある、子どもの貧困の連鎖を断ち切るべく、すべての子どものチャレンジ・自立/自律にむけたキャリア形成を支援する「進路保障センター(仮称)」実現に向けて稼働したい。

最後に、昨今の教職員の不祥事や、学校での事件・事故等の「重大事態」について、特に体罰といじめの問題は、府教委はもとより、すべての大人の責任において根絶すべく、管内外に関係なく、風化させず二度と起こさせない危機管理の意識を高める体制となるよう、今後とも注視する。

新制度への移行期となるが、教育委員として、大阪の未来を担う人材を育てる使命と自覚を持ち、“社会総がかりの教育力”を復活させ、大阪の教育への信頼回復をめざし、大阪の子ども、未来のために、現場第一主義で、管外視察等も含め、質量ともに幅広く委員活動を展開していきたい。

平成 25 年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【木村教育委員】

教育委員会会議における取組み（主な発言の内容） 【会議出席 14 回】

【平成 25 年度大阪府教育委員会の運営方針について】（基本方針 2 関係）

\*平成 25 年 4 月 19 日開催の教育委員会会議

- ・高校の入学選抜について、内申点と学力検査の得点との相関関係や前期試験不合格の生徒が後期試験において何点で合格しているかなど様々なデータで分析することを提起。

【工科高校における人材育成の重点化について】（基本方針 2 関係）

\*平成 25 年 4 月 19 日開催の教育委員会会議

- ・工科高校の進学率等の目標を高めに設定し、企業ニーズの調査を重点的にを行うことを提起。

【平成 25 年度入学選抜の結果と分析について】（基本方針 2 関係）

\*平成 25 年 5 月 17 日開催の教育委員会会議

- ・入学選抜の受験科目については 5 科目として、生徒が理科・社会を軽視しないようにすることを提起。

【英語教育について】（基本方針 1, 2 関係）

\*平成 25 年 9 月 20 日開催の教育委員会会議

- ・2 年ごとに英語資格の受験をするなど、教員がモチベーションと英語力を保つ努力を行うことについて提起。

【大阪府いじめ防止基本方針について】（基本方針 4 関係）

\*平成 26 年 3 月 25 日開催の教育委員会会議

- ・生徒自身がいじめ等の問題を考える良い機会である生徒会サミットの取組みを各学校へと広げる重要性について提起。

その他の取組み

【中学校給食について】（基本方針 5 関係）

\*平成 26 年 2 月 5 日開催の大東市立北条中学校視察

- ・全学年・全教室を巡回し、直接、生徒から給食の満足度を確認し、大東市教育委員会に他の市町村の状況も参考にしながら、今後の給食満足度を継続的に向上していくよう提言。

【校長のマネジメント強化について】（基本方針 7 関係）

\*平成 25 年開催の府立学校ディスカッション（5/8、5/15、6/4、7/5、7/17、7/22）

- ・府立学校の問題点についてグループごとに校長・准校長と意見交換を実施し、提言・提案を行った。

【公募校長選考について】（基本方針7 関係）

\*平成 25 年 7 月校長公募一次選考

- ・府立学校長の一次選考において、約 60 名分の書類審査を行った。

上記の他、教育委員意見交換において、「統一テストの活用・運用法」、「教員チャレンジテストの募集要項の改善点」、「エンパワメントスクールの入学者選抜における学力検査の選択問題を拡大し、超基礎レベル（α問題）の作成」、「入学者選抜における入試採点ミス防止対策」を提案した。

【その他】

\*大阪府議会への出席 7 回（教育常任委員会 6 回、教育常任委員協議会 1 回）

\*学校等視察 2 回（中学生サミット、大東市立北条中学校）

\*各種会議、式典への出席 10 回（府立学校ディスカッション、市町村教育長との意見交換、優秀教職員表彰式等）

自己点検及び評価

大阪の子ども達の将来を見据えながら、中学校現場・高校現場・府市町村教育委員会における様々な状況を踏まえた上で、公務・行事・会合の場で提言を行ってきた。また、中長期的に安定した高校入試制度となる具体的な改革案を提言するための入試改革提案書を提出し、それに即した議論と提案を行い、絶対評価導入時の入試制度に反映。また、全ての府議会常任委員会に出席することで議員の方々の提言や知事との意見交換会に出席することで知事の意向も踏まえた上で、様々な意見を集約して行政に反映できるよう努力をしてきた。平成 24 年度と比較すると事務局や教育委員の方々との意見交換の場や会合の数が増加し、委員会会議での決定判断が的確になったことは良かったが、学校等への視察数が減少したことが反省点である。

平成 25 年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【井上教育委員】(H25.10.1～)

教育委員会会議における取組み(主な発言の内容) 【会議出席 6回】

【エンパワメントスクールにおける平成 27 年度選抜について】(基本方針 2 関係)

\*平成 26 年 3 月 25 日開催の教育委員会会議

- ・意欲を測る選抜について、自己申告書と面接をどう評価するかが重要であることを提起。

【平成 26 年度「府立学校への指示事項」及び「市町村教育委員会に対する指導・助言事項」について】(基本方針 6 関係)

\*平成 25 年 12 月 17 日開催の教育委員会会議

- ・研修について、問題を発見してどう解決するかという社会人としての基礎は、教室で生徒と接していても修得ができないので、新任研修として校外で身につける必要性を提起。

【平成 27 年度大阪府公立学校教員採用選考テストの実施及び教員チャレンジテストについて】(基本方針 6 関係)

\*平成 26 年 3 月 25 日開催の教育委員会会議

- ・教員チャレンジテスト等の事例を含め、意欲のある教員志望者にとって、大阪は魅力的であることをしっかりと広報活動することの重要性を提起。

【平成 26 年度公立小・中学校、高等学校及び特別支援学校教職員定数配分方針について】(基本方針 1～9 関係)

\*平成 26 年 2 月 19 日開催の教育委員会会議

- ・必要な教員数について、教員の仕事のやり方・範囲等をきちんと定義して、不足が予想される人員数を調査し、また外国の事例も含めて調査する必要性を提起。

その他の取組み

【能勢高等学校及び能勢町活性化について】(基本方針 2, 7 関係)

\*平成 26 年 2 月 19 日開催の関係者との調整

- ・能勢高等学校及び能勢町の活性化に関し、平成 26 年 2 月 19 日の打合せ他、外部有識者との会合を東京等でも実施し、資料作成も含め、基本方針等に関して提言。

【「こころの再生」府民運動について】(基本方針 4 関係)

\*平成 25 年 12 月「こころの再生」府民運動に関する調整

- ・平成 26 年 3 月発行の「こころの再生」府民運動の推進に、代表取締役社長を務める松竹芸能(株)所属の濱口優氏に協力(冊子の巻頭メッセージの寄稿等)を依頼。

【開かれた学校づくりについて】（基本方針7 関係）

\*平成25年12月7日開催の「槻の木 MANABI カフェ」

・槻の木高等学校の特別授業にて、生徒、PTA や地域の方々を対象に、「社会人として求められるもの」に関して講演を実施。

【その他】

\*大阪府議会への出席 6回（本会議1回、教育常任委員会5回）

\*学校等視察 6回（槻の木高等学校、能勢高等学校、西成高等学校、堺支援学校、教育センター、グローバルリーダーズハイスクール合同発表会）

\*各種会議、式典への出席 3回（新任教育委員研究協議会、市町村教育長との意見交換、優秀教職員表彰式）

自己点検及び評価

就任初年度であり、支援学校を含め課題を抱える学校の視察や課題の発見を重点的に行った。また、民間企業経営者の視点から、学校における組織ガバナンスや新規事業における費用対効果等に関しては、積極的に提言を行った。初等教育に関する事項に関しては、視察も含めた積極的な取り組みを行えなかったことは反省点であり、改善に努めたいと考える。